

平成 27 年 11 月 6 日

大阪国際交流センターで
多文化共生国際シンポジウム
～大阪を最も多文化共生の進んだまちにするために～を開催します！

公益財団法人大阪国際交流センターでは、外国人住民が主体となった「多文化が共生するまちづくりへの取組み」をテーマとしたシンポジウムを、平成 27 年 12 月 13 日（日）に大阪国際交流センターで開催します。

このシンポジウムでは、日本で暮らす外国人がますます増え、生活者として暮らしていくなかで直面する様々な問題・課題を解決するためには、日本人が外国人コミュニティと連携・協働して取り組むだけでなく、外国人住民が自ら積極的に地域コミュニティに参画し、日本人住民とともに主体的に地域を支える取組みをすることが重要であると考えます。

特に、今回は、外国人住民が主体となった「多文化が共生するまちづくり」への取組みについて、海外での先進事例を学び、大阪での取組みを紹介しながら、「国籍や民族などの異なる人々が、お互いの文化的違いを認め合い、一方的に支え、支えられる関係ではなく、対等な関係を築き、地域社会の一員としてともに大阪を最も多文化共生の進んだまちにする」ための方策をみなさんとともに探ります。

この機会に、ご自身の住むまちを、そして「大阪」を日本人にも外国人にも住みやすい安全で安心な、最も多文化共生の進んだまちにするため一緒に考えてみましょう。

記

- 1 開催日 平成 27 年 12 月 13 日（日）13：30～17：00
- 2 場所 大阪国際交流センター 2 階 大会議室
- 3 定員 150 名
- 4 参加費 無料
- 5 スケジュール ※日本語、英語、韓国・朝鮮語の同時通訳があります。
13：30 主催者あいさつ（理事長 藏野 芳男）
13：35 基調報告
『多文化共生社会に向けて：バルセロナの経験から』
Daniel de Torres（ダニエル・デ・トーレス）
（欧州評議会“インターカルチュラル・シティ”プログラムアドバイザー）
『あなたはソウル市民ですか：韓国多文化政策と外国人（移住民）当事者の活動を中心に』
李海鷹（イ・ヘウン）（ソウル市外国人名誉副市長）
15：00 外国人コミュニティ連携事業報告
15：15 （休憩）
15：30 パネルディスカッション

コーディネーター：田村太郎

(特定非営利活動法人 多文化共生センター大阪代表理事)

パネリスト：

Daniel de Torres (ダニエル・デ・トーレス)

(欧州評議会“インターカルチュラル・シティ”プログラムアドバイザー)

李海鷹 (イ・ヘウン) (ソウル市外国人名誉副市長)

金光敏 (キム・クァンミン)

(特定非営利活動法人 コリア NGO センター事務局長)

平松マリア (通訳・翻訳家 / フィリピン出身)

松尾カニタ (FM CoCoLo DJ / タイ出身)

16:50 まとめ

- 7 主 催 公益財団法人大阪国際交流センター
- 8 助 成 日本万国博覧会記念基金 (公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会)
- 9 後 援 総務省 (予定)・大阪市・一般財団法人 自治体国際化協会
- 10 申込み FAX、Eメールのいずれかで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数を明記のうえ、お申込みください。

(お問合せ・お申込み先)

公益財団法人 大阪国際交流センター 「多文化共生国際シンポジウム」担当

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6

電話：06-6773-8182 FAX：06-6773-8421

URL: <http://www.ih-osaka.or.jp/>

平成27年

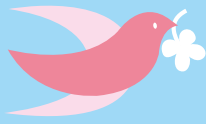
12月13日(日)
13:30~17:00

場所 大阪国際交流センター
2階 大会議室

定員 150名(先着順)

- 主催/公益財団法人 大阪国際交流センター
- 助成/日本万国博覧会記念基金
(公益財団法人 関西・大阪21世紀協会)
- 後援/総務省(予定)・大阪市
(一財)自治体国際化協会

参加費
無料



多文化共生 国際シンポジウム

日・英・韓同時通訳有

基調報告

Daniel de Torres
(ダニエル・デトーレス)
欧州評議会
"インターカルチュラル・シティ"
プログラムアドバイザー



李 海鷹
(イ・ヘウン)
ソウル市外国人名誉副市長



コーディネーター

田村 太郎
(特活)多文化共生センター大阪
代表理事



パネリスト

Daniel de Torres(ダニエル・デトーレス)
欧州評議会"インターカルチュラル・シティ"プログラムアドバイザー

李 海鷹(イ・ヘウン)
ソウル市外国人名誉副市長

金 光敏(キム・ファンミン)
(特活)コリアNGOセンター事務局長

平松 マリア
通訳・翻訳家/フィリピン

松尾 カニタ
FM CoCoLo DJ/タイ

大阪を最も多文化共生の 進んだまちにするために

将来に向けて日本で暮らす外国人は益々増加していくものと予想されます。このように増え続ける外国人が日本で生活者として暮らしていくなかでは様々な問題が浮上し、その解決に向け、多くの人々や団体が各種各様の取組みを行っています。

しかしながら今後は、日本人が外国人コミュニティと連携・協働して取り組む活動だけでなく、外国人が主体となり、一方的に支え・支えられる関係ではなく対等な立場で、直面する多くの課題解決に向けて地域の日本人とともに、連携・協働することが大切であると考えます。

そして、外国人住民が主体となって積極的に参画する新たな枠組みを創りだし、住みやすい多文化が共生する社会を築いていくことが必要です。

今回のシンポジウムでは、外国人が主体となった「多文化共生のまちづくりへの取組み」について、海外での先進事例を学び、大阪での取組みを紹介しながら、大阪を最も多文化共生の進んだまちとするため、みなさんとともにその方策を探っていきたいと思います。

この機会に、ご自身の住むまちを、日本人にも外国人にも住みやすい安全で安心なまちとするため一緒に考えてみませんか。

お問い合わせ
お申し込み



公益財団法人 大阪国際交流センター
Osaka International House Foundation

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6 TEL.06-6773-8182 FAX.06-6773-8421
ホームページ: <http://www.ih-osaka.or.jp/>

多文化共生国際シンポジウム

大阪を最も多文化共生の進んだまちにするために

日時 平成27年 12月13日(日) 13:30~17:00

場所 大阪国際交流センター2階 大会議室

定員 150名(先着順)

スケジュール ※日・英・韓同時通訳有

参加費
無料

13:30~ 主催者あいさつ

13:35~ 基調報告

『多文化共生社会に向けてーバルセロナの経験から』

Daniel de Torres(ダニエル・デ・トーレス) 欧州評議会“インターカルチュラル・シティ”プログラムアドバイザー

『あなたはソウル市民ですかー韓国多文化政策と外国人(移住民)当事者の活動を中心に』

李 海鷹(イ・ヘウン) ソウル市外国人名誉副市長

15:00~ 外国人コミュニティ連携事業報告

休憩(15分)

15:30~ パネルディスカッション

コーディネーター／田村 太郎 (特活)多文化共生センター大阪 代表理事

パネリスト／Daniel de Torres(ダニエル・デ・トーレス) 欧州評議会“インターカルチュラル・シティ”プログラムアドバイザー

李 海鷹(イ・ヘウン) ソウル市外国人名誉副市長

金 光敏(キム・ファンミン) (特活)コリアNGOセンター事務局長

平松 マリア 通訳・翻訳家/フィリピン

松尾 カニタ FM CoCoLo DJ/タイ

16:50~ まとめ

お申し込み方法

所定の申込書またはセンターホームページからお申し込みください。

お問い合わせ・お申し込み

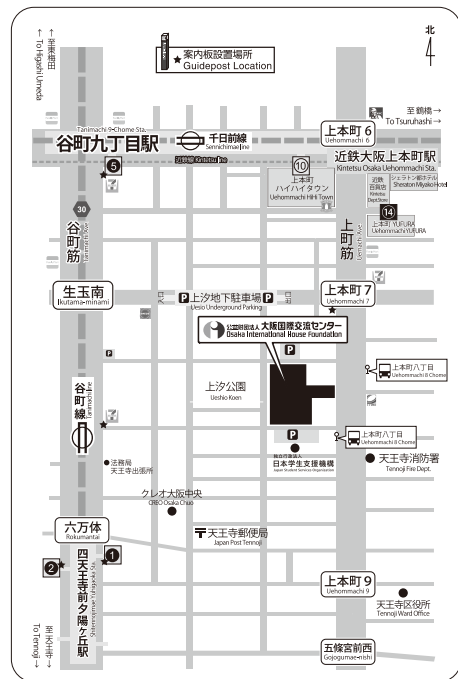


公益財団法人 大阪国際交流センター
Osaka International House Foundation

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6
TEL.06-6773-8182 FAX.06-6773-8421
<http://www.ih-osaka.or.jp/>

アクセス

- 近鉄 「大阪上本町」駅地上改札口から14号出口 徒歩5分
- 地下鉄 「谷町九丁目」駅(谷町線/千日前線)⑤号または近鉄地下改札口⑩号出口 徒歩10分
- 市バス 「四天王寺夕陽ヶ丘」駅(谷町線)①号または②号出口 徒歩10分
62号系統(大阪駅前⇄住吉車庫前)の「上本町八丁目」バス停から徒歩1分



切り取らずこのままFAXでお送りください

大阪国際交流センター宛 **FAX.06-6773-8421**
参加申込書

参加者氏名	ふりがな	参加希望人数	人	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> アイハウス会員 <input type="checkbox"/> アイハウスボランティア
	〒			
住所		FAX		
		E-mail		

いただいた個人情報は適切に取り扱い、本目的以外に使用いたしません。